

## 歯科侵襲管理学分野

### 【著書】

- 1) 染矢源治：アスピリン喘。「歯科におけるくすりの使い方 2007-2010」(佐々木次郎, 他編), 第1版, 236-237頁, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2006.
- 2) 染矢源治：心肺蘇生法, 「歯科麻酔学」, 第6版第4刷, 585-600頁, 医歯薬出版, 東京, 2006.

### 【論文】

- 1) Terumitsu M, Fujii Y, Suzuki K, Kwee IL, Nakada T: Human primary motor cortex shows hemispheric specialization for speech. *Neuroreport* 17: 1091-5, 2006.
- 2) Mayumi Ogawa, Misako Takamatsu, Manabu Okamoto, Hiroshi Baba, Kenji Seo, Naoshi Fujiwara: Iteration of high-frequency stimulation enhances long-lasting excitatory responses in the spinal dorsal horn of rats. Characterization by optical imaging of spinal propagation, *Neuroscience Research*, 57: 467-472, 2007.
- 3) Piao H, Nagai S, Tsurumaki T, Niki T, Higuchi H.: Potentiation by neuropeptide Y of histamine H<sub>1</sub> receptor-mediated contraction in rat blood vessels. *Vascul Pharmacol*, 46: 260-70, 2007.
- 4) Tsurumaki T, Nagai S, Bo X, Toyosato A, Higuchi H.: Potentiation by neuropeptide Y of 5HT<sub>2A</sub> receptor-mediated contraction in porcine coronary artery. *Eur J Pharmacol*. 21 : 544, 111-117, 2006.
- 5) 田中 裕, 村松芳幸, 染矢源治：口腔外科手術患者の術前心理状態と身体愁訴に関する心身医学的研究－外科的顎変形症手術患者を対象に－. *新潟歯学会雑誌*, 36: 23-37, 2006.
- 6) 池田順行, 星名秀行, 齋藤正直, 飯田明彦, 高木律男, 林 孝文, 宇都宮宏子, 朔 敬：舌顆粒細胞腫の1例と本邦報告97例の臨床病理学的解析. *新潟歯学会雑誌* 36: 49-53, 2006.
- 7) 松井 宏, 武藤, 染矢源治：術前のペースレート変更による電磁干渉対策が有効であったペースメーカー装着超高齢患者の全身麻酔経験. *日本歯科麻酔学会雑誌*, 34: 201-202, 2006.
- 8) 飯田明彦, 高木律男, 福田純一, 池田順行, 田中裕：先天性両側下顎関節突起欠損の1例. *口腔科学会雑誌*, 55: 187-192, 2006.
- 9) 田中 裕, 染矢源治：歯科領域における自律訓練法の臨床的応用. *歯学会雑誌*, 36: 51-53, 2006.
- 10) 豊里 晃, 植田耕一郎, 野村修一：ベットサイドで

行える嚥下機能評価方法の検討. *日本歯科医学会雑誌*: 26, 42-46, 2007.

### 【研究成果報告書】

- 1) 染矢源治, 海野雅浩, 天笠光雄, 高木律夫, 瀬尾憲司, 木村慎二, 加藤公則, 守屋信吾, 豊里晃, 田中裕：広範な口腔外科手術後の摂食・嚥下機能障害の診断, 包括的治療および予防方法の確立. *日本学術振興会科学研究補助金研究, 基盤研究 (C) 課題番号 18639018*, 2006.
- 2) 瀬尾憲司：神経損傷後のしびれはどのようにして発生するか?, *文部科学省科学研究費補助金研究, 基盤研究 (C)*, 課題番号 17592068, 2005-2006.
- 3) 豊里 晃, 野村修一, 五十嵐敦子, 山田好秋, 染矢源治：新しい嚥下機能評価方法の確立. *文部科学省科学研究費補助金研究, 基盤研究 (C) (2)*, 課題番号 16591939, 2006.
- 4) 田中 裕：歯科心身症で発症する身体症状への心理的因子の関与の立証とその定量的測定の試み, *文部省科学研究費補助金, 若手研究 (B)*, 課題番号 18791487, 2006-2007年.

### 【講演・シンポジウム】

- 1) 瀬尾憲司：歯科治療に関連した神経障害とその対応, *歯科医師会講演会*, 長岡, 2006.11.18.

### 【学会発表】

- 1) Akira Toyosato, Shigenobu Kurata, Hiroyuki Seino, Kouji Maekawa, Taeko Ishii, Yutaka Tanaka, Kenji Seo and Genji Someya: The Effect of the Postural Change of Dental Chair on Blood Pressure and Pulse Rate in Relation to Age, 11th International Federation of Dental Anesthesiology Society, 4th-7th October, 2006, Yokohama, 11th International Dental Congress on Modern Pain Control Proceedings: 130, 2006.
- 2) Yutaka Tanaka, Kenji Seo, Akira Toyosato, Taeko Ishii, Koji Maekawa, Hiroyuki Seino, Shigenobu Kurata and Genji Someya: Consideration on the Relationship between Psychological Factor and Postoperative Pain in Patients undergoing Orthognatic Surgery, 11th International Federation of Dental Anesthesiology Society, 4th-7th October, 2006, Yokohama, 11th International Dental Congress on Modern Pain Control Proceedings: 140, 2006.
- 3) 藤田 一, 小林哲夫, 田井秀明, 島田靖子, 永田昌毅, 星名秀行, 関 雪絵, 池田順行, 青柳貴之, 齋藤正直,

- 西澤理史歩, 黒川 亮, 中間純子, 高木律男, 吉江弘正: 口腔扁平苔癬における SNP 解析による疾患感受性遺伝子の探究. 第36回新潟歯学会総会, 新潟, 2006. 4.22, 新潟歯学会雑誌, 36:109, 2006.
- 4) 中間純子, 星名秀行, 飯田明彦, 安島久雄, 嵐山貴徳, 齋藤正直, 高木律男, 鈴木誠: 下顎骨に発生した巨大な複雑性歯牙腫の1例. 第32回口腔外科学会北日本地方会, 郡山, 2006. 6. 2- 3.
- 5) 田中 裕, 染矢源治, 村松芳幸, 真島一郎, 片桐敦子, 村上修一, 佐々木夏恵, 吉嶺文俊, 下条文武, 荒川正昭, 村松公美子, 櫻井浩治: 解離性同一性障害患者の歯科管理経験. 新潟, 第107回日本心身医学会関東地方会, 2006. 9. 2.
- 6) 藤村健夫, 藤村健夫, 清水夏恵, 田中 裕, 江部佑輔, 村上修一, 齊藤 功, 真島一郎, 片桐敦子, 村松芳幸, 下条文武: パロキセチン内服により, うつ病改善とともに高血圧症も改善した一例. 新潟, 第107回日本心身医学会関東地方会, 2006. 9. 2.
- 7) 弦巻 立, 朴 紅蘭, 佐野峻子, 仁木剛史, 樋口宗史: ラット血管でのヒスタミンによる血管反応とヒスタミン受容体サブタイプの検討. 弘前, 第57回日本薬理学会北部会, 2006. 9.14-15.
- 8) 倉田行伸, 豊里 晃, 田中 裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: プロポフォールによる精神鎮静法の深さと嚔下反応-第2報 嚔下反射の抑制と循環動態, 呼吸の変化に関する検討-. 日本歯科麻酔学会総会, 2006.10. 5- 7, 神奈川, 日本歯科麻酔学会雑誌, 34:410, 2006.
- 9) 前川孝治, 豊里 晃, 田中 裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: 術前コントロールの不良な2型糖尿病患者の麻酔経験. 日本歯科麻酔学会総会, 2006.10. 5- 7, 神奈川, 日本歯科麻酔学会雑誌, 34:425, 2006.
- 10) 田中 裕, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 石井多恵子, 前川孝治, 染矢源治: 口腔外科手術患者の長期的心理特性変化の検討-同一患者における2回の手術を対象に-. 日本歯科麻酔学会総会, 2006.10. 5- 7, 神奈川, 日本歯科麻酔学会雑誌, 34:427, 2006.
- 11) 石井多恵子, 瀬尾憲司, 田中 裕, 照光 真, 染矢源治: 陳旧性三叉神経知覚障害に対する治療経験. 日本歯科麻酔学会総会, 2006.10. 5- 7, 神奈川, 日本歯科麻酔学会雑誌, 34:429, 2006.
- 12) 豊里 晃, 中野久, 藤田基, 前田雅也: 精神疾患患者の歯科治療における静脈内鎮静法-第2報 自閉症患者の行動療法-. 第23回日本障害者歯科学会, 2006.10.20-21, 仙台, 障害者歯科, 27:400, 2006.
- 13) 倉田行伸, 豊里 晃, 田中 裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: プロポフォール静脈内鎮静法による鎮静度と嚔下反射との関係. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 2006.11.11, 新潟, 平成18年度新潟歯学会第2回例会プログラム:19, 2006.
- 14) 大溝裕史, 染矢源治: プロポフォールによる血管痛の機序および補体に関する臨床的研究. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 2006.11.11, 新潟, 平成18年度新潟歯学会第2回例会プログラム:23, 2006.
- 15) 齋藤正直, 小林孝憲, 星名秀行, 永田昌毅, 藤田 一, 新垣 晋, 齊藤 力, 朔 敬, 高木律男当院口腔外科における舌癌の臨床病理組織学的検討. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟市, 2006.11.11, 新潟歯学会誌, 36:96, 2006.
- 16) 藤村健夫, 清水夏恵, 田中 裕, 江部佑輔, 村上修一, 齊藤 功, 真島一郎, 片桐敦子, 村松芳幸, 下条文武: パロキセチン内服により, うつ病改善とともに高血圧症も改善した一例. 第11回日本心療内科学会, 2006.12. 2- 3, 大阪, 第11回日本心療内科学会総会・学術大会抄録集:72, 2006.
- 17) 田中 裕, 染矢源治, 藤村健夫, 清水夏恵, 齊藤 功, 江部佑輔, 真島一郎, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 村松芳幸, 下条文武, 村松公美子, 櫻井浩治: 顎変形症患者における長期的心理特性変化の検討. 第11回日本心療内科学会, 2006.12. 2- 3, 大阪, 第11回日本心療内科学会総会・学術大会抄録集:94, 2006.

## 【研究会発表】

- 1) 前川孝治: 医歯学附属病院統合による手術室・病棟移転後の麻酔業務の変化. 第58回新潟口腔外科歯科麻酔科集談会, 新潟, 2006. 5.18.
- 2) 瀬尾憲司, 稲田有史, 照光 真, 中村達雄, 堀内克啓, 稲田育久: 舌神経損傷に対する外科的治療の1例. 第63回新潟麻酔懇話会, 第42回新潟ショックと蘇生・集中治療研究会, 新潟, 2006. 6.10.
- 3) 前川孝治: 術中の代謝性アシドーシスと高K血症の管理に苦慮した1症例. 第59回新潟口腔外科歯科麻酔科集談会, 新潟, 2006.11.22.
- 4) 瀬尾憲司, 相田 恵, 前田健康: 出生直後のカプサイシン注射は, サブスタンスP放出を阻害する. 第64回新潟麻酔懇話会, 第43回新潟ショックと蘇生・集中治療研究会, 新潟, 2006.12. 9.

## 【その他】

- 1) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 石井多恵子, 倉田行伸, 清野宏幸: 第19回新潟大学BLS/AED講習会, 新潟, 2006. 4.29.
- 2) 瀬尾憲司: AHA BLS プロバイダーコース 講師参加, 新潟, 2006. 4.15-16.
- 3) 瀬尾憲司: ICLS 講習会 インストラクター参加,

- 新潟, 2006. 4.16.
- 4) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 石井多恵子, 倉田行伸, 清野宏幸: 第20回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2006. 5.20.
  - 5) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 石井多恵子, 倉田行伸, 清野宏幸: 第21回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2006. 6.17.
  - 6) 瀬尾憲司: AHA BLS プロバイダーコース 講師参加, 新潟, 2006. 6.25.
  - 7) 染矢源治, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中 裕, 石井多恵子, 前川孝治, 倉田行伸, 清野宏幸: 新潟県歯科医師会主催 救急講習会 (講師), 新潟, 2006. 7. 2.
  - 8) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 石井多恵子, 倉田行伸, 清野宏幸: 第22回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2006. 7.22.
  - 9) 染矢源治, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中 裕, 石井多恵子, 前川孝治, 倉田行伸, 清野宏幸: 松村歯科医院救急講習会 (講師), 新潟, 2006. 8.19.
  - 10) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 石井多恵子: 第23回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2006. 9.16.
  - 11) 染矢源治, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中 裕, 石井多恵子: 福島県耶麻歯科医師会主催救急講習会 (講師), 福島, 2006. 9.16.
  - 12) 瀬尾憲司: 第10回新潟神経内科シンポジウム「痛みの神経学～基礎から臨床まで」(座長), 新潟, 2006. 9.30.
  - 13) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 石井多恵子, 倉田行伸, 清野宏幸: 第24回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2006.10.21.
  - 14) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 石井多恵子, 倉田行伸, 清野宏幸: 第25回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2006.11.18.
  - 15) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 石井多恵子, 倉田行伸, 清野宏幸: 第26回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2006.12.16.
  - 16) 田中 裕: 新潟大学医歯学総合病院衛生士研修会講演, 「精神疾患のある患者の対応について」, 新潟, 2007. 1.17.
  - 17) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 石井多恵子, 倉田行伸, 清野宏幸: 第27回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2007. 1.20.
  - 18) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 倉田行伸, 清野宏幸: 第28回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2007. 2.17.
  - 19) 瀬尾憲司: 救急講習会 (講師), 上越, 2007. 2.23.
  - 20) 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中 裕, 清野宏幸: フェイザー製薬主催テレビシンポジウム (参加), 新潟, 2007.

3. 8.

- 21) 本多忠幸, 木下秀則, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中裕, 倉田行伸, 清野宏幸: 第29回新潟大学 BLS/AED 講習会, 新潟, 2007. 3.17.
- 22) 倉田行伸: BLS ヘルスケアプロバイダー資格取得 (AHA 新潟トレーニングサイト), 新潟, 2007. 3.24.

## 口腔生命福祉学科

### 【論文】

- 1) Akihiko Iida, Shota Narai, Ritsuo Takagi, Kazuhiro Ono, Nobuyuki Ikeda: Blepharo-Cheilo-Dontic (BCD) Syndrome: Case Report. *Cleft Palate-Craniofacial Journal*, 43: 237-243, 2006.
- 2) Akiko Suzuki, Kayoko Nozawa-Inoue, Norio Amizuka, Kazuhiro Ono, and Takeyasu Maeda: Localization of CD44 and hyaluronan in the synovial membrane of the rat temporomandibular joint. *The anatomical record part A* 288A: 646-652, 2006.
- 3) Han L, Okamoto A, Fukushima M, Okiji T: Evaluation of a new fluoride-releasing one-step adhesive. *Dent. Mater. J.*, 25:509-515, 2006.
- 4) Atsuko Igarashi, Naoko Kato, Mamoru Watanabe, Kayoko Ito, Hideyuki TakeishiSaori Funayama, Shuichi Nomura, Hideo Miyazaki: The investigation of Drug-intake and Serum Zinc Level in 414 Elderly aged 75 Years. *Jp. J. Gerodontology*, 21: 35-40, 2006.
- 5) T.Hirotomi, A.Yoshihara, H.Ogawa, K.Ito, A.Igarashi H.Miyazaki:A preliminary study on the relationship between stimulated saliva and periodontal conditions in community-dwelling elderly people. *J of Dentistry*, 34: 692-698, 2006.
- 6) Kaori Sugita, Makoto Inoue, Sachiko Ootaki, Hiroshige Tanigichi, Atsuko Igarashi, YoshiakiYamada: Effects of Food Consistency on Tongue Pressure during Swallowing. *J. of Oral Biosciences*, 48: 278-285, 2006.
- 7) Atsuko Igarashi, Mamoru Watanabe, Kayoko Ito, Saori Funayama, Yasumasa Hitomi:The taste of saliva in the taste disorder patients(spontaneous abnormal taste sensation) An investigation using a taste sensor. *Chemical Senses*, 32: 15-16, 2007.
- 8) Yozo Miyaoka, Ichiro Ashida, Shin-ya Kawakami, Satomi Miyaoka, Atsuko Igarashi, Yoshiaki Yamada: Age-related influences of activity patterns in the suprahyoid muscles during Swallowing : Preliminary analysis. *J Sensory*